



あいさつとボランティアを頑張ります！

学校再開から3週間。児童会も本格始動しました。先日、6年生の児童会執行部の子供たちが校長室を訪れ、今年度、児童会の活動として特に力を入れて取り組んでいきたいことについて話をしてくれました。

大きくは2つ、「気持ちの良いあいさつ」と「朝からのボランティア活動」でした。早速、今週から「あいさつ名人」を目指しての取組が始まり、お昼の放送で良かった子供たちが紹介されています。朝から、もっと気持ちの良いあいさつが広がってほしいと願っています。



活動について説明する6年生

そうじもお手本に



黙々とそうじを頑張る6年生

6年生に感心していることがあります。それは、そうじです。昼休みが終わると、さっとそれぞれのそうじの場所に行き、黙々と取り組んでいます。他の学年への良いお手本になっています。コンクリート造りの校舎と違い、木材を生かした造りの校舎で、ぞうきんがけにも精が出るのかなあとも感じることです。最上級生のこうした姿は本当に気持ちいいですね。

水泳学習がスタート

今週から水泳の学習がスタートしました。水泳は、いくつかの泳法による泳ぎが上手くなることも大事な目標ですが、水の事故から命を守ることも一つの大きなねらいです。

4、5月の休業期間、今年度は水泳の授業は実施できるだろうかと心配していましたが、学校が再開して実施可能な場合は、できるだけスムーズに子供たちが水泳の学習ができるようにと、5月に職員でプール掃除を頑張ったことでした。



梅雨の晴れ間、気持ちよくプールで学習

関係機関の通知を受け、本校としては次のような対策のもとに水泳学習を行っていきます。

- プールの塩素消毒など、水質管理を徹底する。
- 更衣時の「密」を避けるために、できるだけ広い場所で着替える。
- プール内の「密」を避けるために、例年複数学級で行っている授業を1学級で実施する。
- 全員必ずゴーグルを着用する。
- 安全対策のため複数の指導者で実施する。

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを少しでも低減して、この夏も子供たちに水泳の学習の機会を保障していきたいと考えています。各ご家庭には、健康管理、検温やプールカードの記入などお手数をおかけしますが、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。